



地域安全ニュース

くらま

No.406
発行所
今治地区防犯協会
今治警察署
☎ 34-0110
FAX 31-7001

行楽期の地域安全運動 キャンペーンも実施しました!

4月27日(火)、28日(水)に行楽期の地域安全運動キャンペーンを実施しました。2箇所のスーパーにおいて、ボランティアの方々と共に「振り込み詐欺防止」や「自転車・バイクの盗難防止」を呼びかけながらチラシやポケットティッシュ、絆創膏などの配布を行いました。



フジ・グランヴェスタ



マックスバリュ阿方店

平成21年愛媛県の振り込み詐欺(恐喝)の被害件数は118件、今治署は14件で松山東署に次いで多く発生しています。今治署では、「オレオレ詐欺」が最も多くなっています。

被害に遭わないために、家族内で合言葉を決めたり、あらかじめ知っている携帯に電話し確認したりするなど、未然に被害に遭わないよう気を付けましょう。

今治署 (H21)	被害件数	被害額
オレオレ詐欺	6件	1,500,000円
架空請求詐欺	4件	1,600,000円
融資保証金詐欺	3件	601,000円
還付金等詐欺	1件	999,000円
合計	14件	4,700,000円

青パト隊・警察 合同パトロール出発式



「防犯の日」である5月6日(木)、今治警察署において青パト・警察合同パトロール出発式を行いました。この後、各校区に分かれパトカー・青色回転灯付自動車「青パト」約30台による児童の見守りパトロールが行われました。



篠宮会長あいさつ



今治警察署長あいさつ



合同パトロールに出発



「暴走をしない させない 見に行かない!」 《暴走族追放キャンペーン》

期間：平成22年6月20日～7月10日



信号無視、騒音、蛇行走行などの暴走行為は、危険、迷惑な行為です。

警察では、市民の皆さんの安全で安心な生活や平穏な日常を脅かす暴走族を厳しく取り締まっています。

しかし、社会から暴走族をなくすには、地域、家庭、学校、職場が一体となった“暴走族を許さない環境づくり”が必要です。市民総ぐるみで暴走族追放気運を盛り上げ、暴走族のいない明るい社会を築きましょう。

夏期の 水難事故防止



夏は、水遊びや水泳等、水に親しむ機会が増え、水の事故も増える時期です。

昨年の県内における水の事故は、

〔平成21年中〕		→	〔6～8月〕	
○件数	27件（前年比+7件）		8件	
○死者	16人（前年比±0人）		1人	
○負傷者	1人（前年比±0人）		0人	

魚とり（釣り）の際の事故が27件中13件（48%）と最も多くなっています。

保護者のみなさん！

- ◇ 子どもに危険な場所を教え、子ども達だけでは行かせない。
 - ◇ 一緒にいても油断せず、子どもから目を離さない。
 - ◇ 他のお家の人と泳ぎに行くときは、必ず、行き先、帰宅時間、同行者を確認しておく。
 - ◇ 河川は、急に水かさが増したり、流れが速くなるなど水の怖さを再確認する。
- ようにしましょう。



地域のみなさん！



- ◇ 危険な場所で遊んでいる子どもを見かけたら、声をかけてやめさせましょう。
- ◇ 地域ぐるみで、河川、用水路やため池などの危険箇所を点検し、危険措置を図るよう管理者等に申し入れましょう。

外国人の不法就労防止に ご協力ください！

不法就労する外国人の存在は、労働面だけでなく、風俗、治安などいろいろな分野にわたって、様々な問題を引き起こしつつあります。

また、不法就労している外国人自身も、不利な労働条件で働かせられたり、労働災害に遭っても十分な救済を受けられないなど、多大な不利益を被ることがあります。



※ 外国人の雇用にあたっては、必ずパスポート・外国人登録証明書等を見て、「在留資格」の確認を！

※ 「短期滞在」等、働くことが認められていない在留資格の外国人を雇用することはできません。



こころの芽

被害少年サポーター
柳原 丈 廣

「いのち」を受け継ぐお墓参り

私たちの「いのち」は、四十数億年以上昔に地球が誕生したのち、海の中に生命が生まれたのが始まりです。それがやがて地上にも上がり、進化して人間となり、そして私たち一人一人の祖先の「いのち」が受け継がれて今の私たちが生きているのです。

お盆やお彼岸にお墓参りに行くと、小学生や小さい子どもを連れてお参りしている家族に出会います。丁寧に掃除をしたりお花を立てたりして香をたき、小さな手で合掌している子どもたちの姿を見ると、きっと「いのち」を大切にする幸せな家庭だろうと、私までうれしくなるのです。